

仙台市都市計画マスタープラン地域別構想
都心地区・泉中央地区・長町地区（素案修正版）への意見

頂いたご意見に対する対応は以下のとおりです。

通し 番号	頁	項目	意見	本市回答
1	15	【都心地区】 第3章-3	裏路地という表現がふさわしいのか。	主要なエリアやスポットを面的につなぐ役割を果たす、道路については、本市基本計画等でも「裏路地」という表現を用いており、本地域別構想においても同様の表現としています。
2	17	【都心地区】 第3章-4	P.17方針1-1商業・業務の記載順について、都心全域が全体でそのうちの一部が都心機能強化ゾーンでそのあと地域別になっていくと思うのでその順番の方が分かりやすいのではないか。	ご意見を受け、分かりやすい構成となるよう修正しました。
3	31	【泉中央地区】 第4章-1	泉区役所建替えが今後どのようなようになるのかが、地域別構想の位置づけとして大きいと思われるが、民間提案がまだの状況であり、決まっていないものについては書ききれないという認識でいいか。	泉区役所の建替えについては、地域別構想の策定と同時並行して検討が進められているため、最終的な内容を記載することは難しいと考えております。泉区役所の建替えについては、現時点で記載できる内容をP.35の方針1-1やP.37の方針3-1に記載しております。
4	34	【泉中央地区】 第4章-4	(前回資料)素案にあった方針1-2「基幹的なホール機能を確保～」の記載は、どこかの項目に集約したのか。	前回記載していた「基幹的なホール機能～」の項目は、泉文化創造センターのことを示していたため、今回の方針1-2の1点目の「泉文化創造センターなどの文化施設～」の項目の中へ集約しております。
5	36	【泉中央地区】 第4章-4	富谷や大和町が住宅を張り付けようとしており、泉パークタウンもそうだが、ますます混雑が考えられる拠点になると思われる。泉警察署の向かい側の民間の土地についても地域別構想でしっかりと位置付けて、設計・計画に配慮していただきながら次の泉中央に反映されればいいなと思っている。	泉中央地区は、土地区画整理事業が終了して30年近く経ち、高密度な市街地が形成されてきた中で、交通環境が課題であると認識しております。そのため、泉区役所建替え事業のプロポーザルの中では、交通環境の改善についても提案いただくこととなっております。今後は、民間の活力を活用しながら交通環境の改善を図るとともに、それでも足りない点をどのようにするのか併せて考え、泉中央地区全体の交通について混雑の緩和等を図ってまいりたいと考えております。
6	48	【長町地区】 第5章-4	方針3-1について、端的にしっかり書かれているので指摘するところはないが、課題とされているところを具体的にどのように進めていくのか、イメージとしてもう少し具体性を示すような書き方ができないか。例えば方針3-1の3点目などについてももう少しイメージが膨らむような書き方ができないか。	本地域別構想は、都市計画の方針を示すものであるため、その趣旨を踏まえた記載としております。具体的な事業内容等については、個別事業ごとの検討の中で示されるものと考えております。
7	54	第6章	第6章のタイトルについて、「計画の推進について」となっているが、これまでの方針に対してどのように推進していくのかと期待してしまう言葉になっている。内容としては協働まちづくりなどなので、「計画の推進体制について」とした方が明確なのかなと思った。	ご意見を踏まえ、章のタイトル及び構成について修正しました。

通し 番号	頁	項目	意見	本市回答
8	—	—	P.15に宮城野通のエリアが示されていて、宮城野原との間の榴ヶ岡周辺が抜けてしまうようなエリアについて、まちづくり協議会から榴ヶ岡周辺の回遊性というのが意見として出ているので、中心部分とその周辺にあたる方々と共有が図られる、そういった安心するようなちょっとした書き込みを、そのあたりが十分そこ間にあるから生かされるといった表現を書き込まれるといいのではないか。	榴ヶ岡周辺については、仙台駅東側から宮城野原運動公園や榴岡公園などへ繋がる交流・賑わい軸に位置付けており、経済活動や交流・賑わいを支え、回遊性の向上を図ることとしております。
9	—	—	青葉通駅前を車の通行禁止にする構想や広瀬通の駐車車両などにより高速バスの定時性が低いことや渋滞すること。駅前の高速バスや路線バスがタコ足上になっているという不便もある。これらは具体的に都市交通プランで議論すると思うが、運送事業者やバス協会やタクシー協会の意見も踏まえた形で中身のあるものにしていただければと思う。 地域別構想策定に当たっては事前にバス協会やタクシー協会にヒアリングは行わないということでもいいか。都市交通プラン等でヒアリング等を行って意見を集約するイメージでもいいか。 また、駅前が広場化されたときに観光客がタクシー乗り場に離れてしまって利便性の低下や迂回しなければならないために料金が少し高くなる問題なども出てくるようなことも念頭に検討いただければと思う。	本地域別構想は、令和3年3月に策定した「せんだい都市交通プラン」の内容を踏まえた記載となっております。 仙台駅前の広場化やバスターミナルの話についても、それぞれの事業の検討・協議の場において、タクシー協会やバス協会、トラック協会など運輸関係の事業者の団体、交通事業者を含めた検討・協議が行われており、それらの内容を踏まえて策定する地域別構想では改めて事業者の話を聞いておりません。